

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 ニュースで空き巣の事件などを耳にすることがありますが、最近、身近なところでも空き巣などの事件があり怖いと感じました。被害に遭わないためにはどうしたらいいでしょうか。

回答 空き巣被害に遭わないために、少しの間の外出でもしっかり鍵を掛けるよう、日ごろから心掛けましょう。自転車の盗難や車上狙いも発生していますので、自転車や車を離れるときも、わずかな時間でも必ず施錠するようにしましょう。



※「ニセ電話詐欺」の認知件数も年々増加しています。不審な電話にはくれぐれもご注意ください。

空き巣を防ぐためのポイント
(長崎県警察 HP より)

- 外出の際は、必ず戸締りをしましょう
- センサーライトを取り付けましょう
- 家の周りの死角をなくすよう工夫しましょう
- 侵入の手助けとなる足場を、家の周りに作らないようにしましょう
- 家の周りの照明はできるだけ明るくしましょう



長崎県警察 HP
(空き巣狙い防止)

☎市民安全安心課 ☎ 24-1111

「広報させば 3月号」満足度アンケート

次のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「応募フォーム」で、①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見・ご感想⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見・ご感想を書いて、3月21日(木)までに広報広聴課へ(消印有効)。

※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(4月中旬)をもって代えさせていただきます。

1月号のアンケート 203通

3月号プレゼント

1名様

長崎ヴェルカ
サイン入りユニフォームと
ペア観戦チケット



※カラー未定。画像はイメージです。

4月27日(土)に体育文化館で開催される長崎ヴェルカの試合観戦チケット(ベンチ向かい側A席)2枚と、ヴェルカオリジナルデザインユニフォーム(選手サイン入り)1枚をセットにしてプレゼントします。

☎スポーツ振興課 ☎ 24-1111



広報させばアンケート
応募フォーム

はがき 〒857-8585 (住所不要) 佐世保市役所広報広聴課宛て

市民の皆さんの声が改善へのヒントになります！

市役所には日々、市民の皆さんからさまざまな声が届いています。今回は「市長への手紙」や「ご意見箱」、広報させばアンケートなどで受け付けた声から、市政に反映した事例を一部紹介します。



市 HP
(反映事例)

事例① 烏帽子岳駐車場の鳥の案内板を更新してほしい

駐車場に設置してある渡り鳥の案内板が傷んでいます。更新をお願いします。

●本市の対応

看板を確認したところ、老朽化していましたので、今年度更新を行いました。なお、公園施設については補修計画に基づき、緊急性が高いものから順次改修を行います。



事例② 陥没している側溝のふたを改修してほしい

自宅近くの側溝のふたの片方が沈み、段差ができて危険です。改修をお願いします。

●本市の対応

現場を確認し、市道沿いで補修が必要な状況であることを確認しましたので、改修工事を行いました。

事例③ 清水中学校の改築工事の完成図が知りたい

清水中学校の改築工事の完成予想図をどこかで確認することはできますか。

●本市の対応

学校と市 HP に掲載するようにしました。

事例④ 総合グラウンドプールサイドの熱さ対策を

夏場にプールから帰宅した娘が「足の裏が熱かった」と言っていました。プールサイドでのサンダル利用は禁止だと思われていますが、何か対策をお願いします。

●本市の対応

指摘を受け、散水の回数を増やしました。また、来年度から内履き用のサンダル利用をできるようにしました。

皆さんの声を市政に反映させ、より良いまちづくりを進めるため、ご意見を受け付けています。



市 HP
(ご意見・お問い合わせ)

☎広報広聴課 ☎ 24-1111

143
最終回

聞いて「徳」する話 102 小さな親切のススメ

先日、道が分からず近くにいた人に尋ねたら、親切に教えていただき、とても助かりました。車の運転中に進路を譲ってもらった時もうれしくて、会釈や手を上げるなどして相手に感謝を伝えるようにしています。親切にされることは、やはりうれしいものです。また、横断歩道を渡ろうとする中学生がいたので車を一時停止すると、横断の前後に丁寧に会釈をしてくれて、大変感心しました。相手に親切にしたときも、うれしいものです。

「親切の連鎖」という言葉がありますが、誰かに親切にされると今度は自分が親切にしたいという気持ちになります。互いに譲り合う精神は、社会や人間関係の潤滑油になると思います。

かつて、東京大学元総長の茅誠司^{かや}さんが提唱した「小さな親切運動」は社会現象にもなりました。相手に対するちょっとした「心配り」や「思いやり」は、社会を明るくします。残念ながら、「自分さえよければ」と考える人も中に

はいますが、人や社会はお互いさま、おかげさまの上に成り立ちます。

「小さな親切」で、より楽しい、より住みよい社会になっていくのではないのでしょうか。 (匿名希望)

「聞いて徳する話」は引き続き募集します

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集します。応募いただいた話は、させばの徳育公式インスタグラムなどで紹介します。

応募用紙は事務局で配布しており、市 HP からダウンロードできます。



させばの徳育
インスタグラム



市 HP
(徳育通信)

☎佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856